

## 平成27年度府民公募型整備事業 第1回事業委員会（山城南地域）結果報告

日時 平成27年8月10日(月)15:30～16:35  
 場所 宇治総合庁舎 大会議室  
 委員 立命館大学政策科学部教授 桜井 政成（副座長）  
 京都大学大学院地球環境学学術准教授 深町 加津枝（座長）（欠席）  
 木津川市市長公室長 尾崎 直利  
 笠置町企画観光課長 山本 和宏  
 和束町総務課長 中嶋 浩喜  
 精華町総務部長 大植 辰治  
 南山城村総務課長 山本 隆弘（代理：総務課課長補佐 杉本 浩子）  
 山城広域振興局企画総務部長 山口 隆  
 山城広域振興局建設部長 仲久保 忠伴  
 警察本部交通部交通規制課長 山田 信之（代理：交通管制センター所長 砂田 英樹）

### 1 府民提案型事業

提案件数 106件

技術審査を終了した57件について意見聴取

委員会意見として「技術審査結果どおり」とすることを確認 (単位：件数)

	技術審査済件数	事業実施する (他事業実施を含む)	
		事業実施する	実施しない
土木事務所所管	57 (1)	51 (0)	6 (1)
警察本部所管	0	0	0
計	57 (1)	51 (0)	6 (1)

( )：景観整備

#### <委員の主な意見等と回答>

- ・受付番号12は、目隠し、フェンスの設置が提案であるが、看板の設置にした理由は何か。  
→提案内容には看板の設置案も含まれており、先ず看板設置を行うこととしたもの。
- ・堆積土砂等の浚渫の基準はあるか。  
→断面の5%超を対応することとしている。
- ・受付番号114の照明を設置する理由は何か。  
→夜間におけるイベントの開催等により、公園の夜間利用者が増えてきたため。
- ・受付番号116の歩道水路の活用の提案は実施しないであるが、学研都市のメインストリートであり、学研都市のあり方を検討する場や町、地元との協議もされた方が良いのではないか。  
→水路の活用等のあり方については、町や地元と今後検討していく。